

2024 年 11 月 13 日  
日本船主協会 企画部広報室

名古屋港 練習帆船「日本丸」一般公開イベント  
～クイズを通して海事産業を学ぶ～

当協会では、「“開運”じゃなくて、“海運”です。」というキャッチコピーのもと、日本の暮らしと産業を支える海運をはじめとする海事産業の重要性や魅力を広く一般の皆様にご覧いただけるよう、船舶や海事施設の見学会や海事 PR ブースの出展等の広報活動を全国各地で開催しております。



一般公開された「日本丸」

11 月 9・10 日(土・日)に、愛知県名古屋市にて海技教育機構練習帆船「日本丸」が一般公開されました。当協会はこの機会を捉え、名古屋港管理組合、日本内航海運組合総連合会、等と協力し、海運をはじめとする海事産業の魅力を紹介する海事 PR ブースを出展いたしましたので、その模様をお知らせします。

両日とも見学会開始前から多くの来場者が列を作り、大変な賑わいを見せていました。船上では実習生らによって、ヤシの実を使った「甲板流し」と呼ばれる甲板掃除体験等が行われ、訪れた子どもたちは熱心に甲板を磨いていました。来場者は自由に船内を歩いて見学できる貴重な機会を存分に楽しんでいる様子でした。



「甲板流し」を体験する子ども



船上見学の様子

当協会は、日本丸の前に海事 PR ブースを出展し、関連資料を配布したほか、海運にまつわるクイズを出題し、参加いただいた方に、ノベルティをプレゼントしました。また、当協会の X（旧 Twitter）アカウントをフォローいただいた方にオリジナル海運ミニ袋をプレゼントしました。



海事 PR ブースの様子

海事 PR ブースには 2 日間にわたり多数の方にお立ち寄りいただき、クイズには約 600 名の方にご参加いただきました。お立ち寄りいただいた方からは、「海運が貿易量の 99%以上を運んでいることを初めて知った」「練習船に乗っている学生さんの進路の一つに海運業界があることがわかった」「海運って大事な産業なんですね」等の声が聞かれました。

当協会は、今後も各海事関連団体と連携しながら、海事 PR ブースの出展をはじめとする各種広報活動を通じて、より多くの皆様に海事産業の重要性や魅力を発信・周知できるよう努めてまいります。

以上